

事業概要資料：アプリ「Trash Lens」を活用した衣類リペア・リユース促進事業

申請者：Trash Lens株式会社 連帯事業者：Tailor You

1. 事業目的

アプリで「捨てる」を「活かす」へ。都内の衣類廃棄を削減し、サーキュラー・エコノミーを実現する。

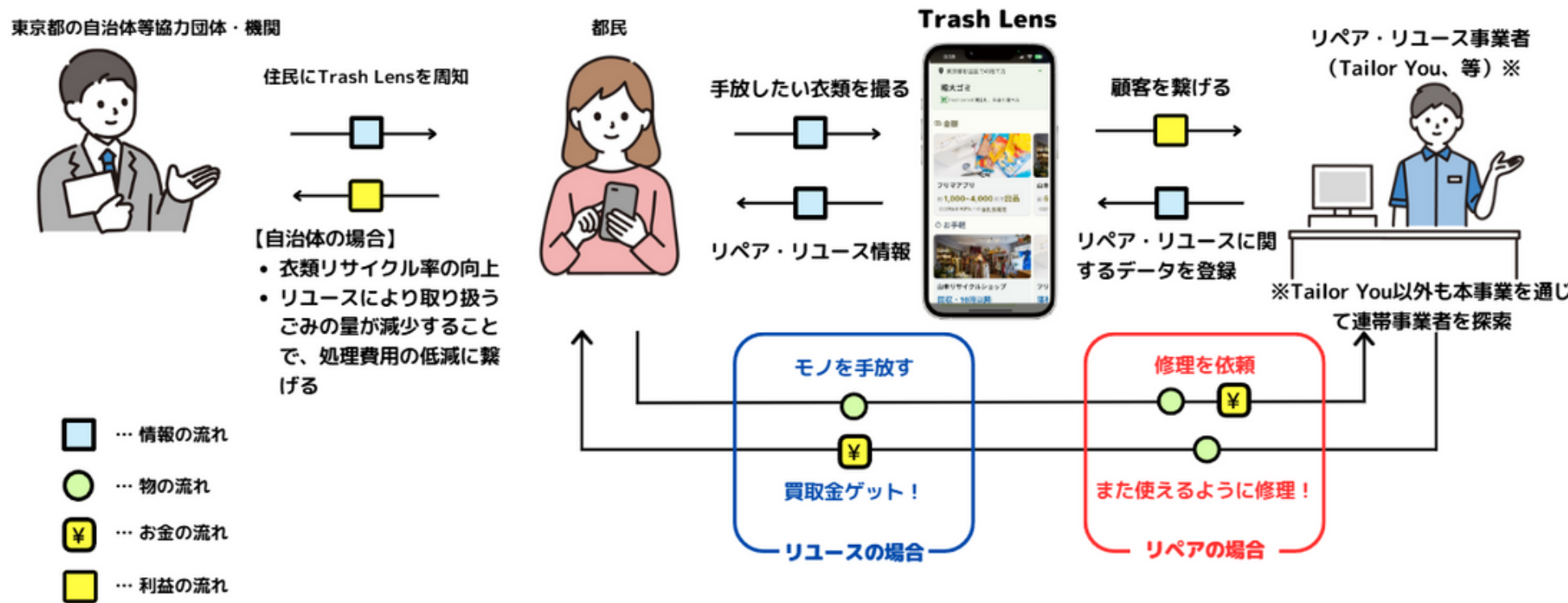
本事業は、アプリ「Trash Lens」内に衣類のリペア・リユースの導線を新たに構築し、連帯事業者Tailor You等とともに、不要な衣類を「ごみ」として捨てるのではなく、リペア（修繕）やリユース（再利用）に繋げ、新たな資源循環の仕組みを東京都内に構築することを目的とします。

2. 新たに構築する事業概要

本事業におけるイメージ図を右図に示します。
図の循環を作り出すことで、都内における衣類の廃棄量を削減に貢献します。

【期待される効果】

- 衣類分野における直接的な効果
衣類のリペアやリユースを促進することで廃棄物を直接削減し、消費者の行動変容を促しながら地域経済の活性化にも貢献します。
- 他分野への展開による波及効果
衣類で構築した循環型事業者を繋ぐモデルを、プラスチック製品や食品ロス削減などへも応用し、社会全体のサーキュラー・エコノミー実現に貢献します。



本事業のイメージ図

3. 実施体制とスケジュール

【実施体制・本事業における役割】

- Trash Lens株式会社（申請者）：プロジェクト統括（計画、進捗管理、広報、事業者開拓等）・都民とリペアリユース事業者をつなぐ
- Tailor You（主要連携事業者）：中核となるオンラインリペアサービスの提供・都民に対してリペアサービスや買取を実施
- 地域の新規連携事業者（開拓対象）：地域におけるリペア・リユースの受け皿・都民に対してリペアサービスや買取を実施
- 協力団体・機関（連携先の開拓・模索）：広報・普及における連携パートナー（東京都、区、商店街、NPO等）・都民に対してTrash Lensの周知

【実施スケジュール】（令和7年9月～令和8年2月）

- 9月～10月（計画・開発）：事業計画策定、アプリ機能改修の要件定義・実装・テスト。
- 10月～12月（普及・拡大）：広報活動開始、連携事業者向け説明会開催。
- 11月～1月（実証・検証）：実証事業開始、データ収集、アンケート調査実施。
- 2月（報告・完了）：成果報告書の作成・提出。